

CRUSADERS

クルセイダース



HOME
PROVINCIAL UNIONS
2023 RESULT

Apollo Projects Stadium / Christchurch アポロプロジェクトスタジアム / クライストチャーチ
ブルー、カンタベリー、ミッドカンタベリー、サウスカンタベリー、ウエストコースト、タスマン(マルバ、ネルソンペイズ)
優勝(1次リーグ2位 10勝4敗)



昨季第4節での負傷から復活したWTBセヴ・リース

PHOTOS / Getty Images

ついに他のチームに優勝の番が回ってくるのか。はたまたクルセイダースがふたたび優勝カップを掲げるのか。大一番での勝ち方を熟知する主力や、多大な影響力を誇ったスタッフの退団もあり、現時点ではどちらの可能性も十分あるように見える。

ロブ・ペニー新HCは前任のスコット・ロバートソンの穴を埋めるといって、不可能に近い離れ業に挑もうとしている。ロバートソンがクルセイダースでの圧倒的な功績を評価されて代表監督に就いたのとは対照的に、ペニーは'21年にワラターズで凄惨な結果に終わり、解任という憂き目にあった。

ロバートソンに加え、成功の原動力だったSOリッチー・モウンガとLOサム・ホワイトロックもクライストチャーチを去った。2年連続アウェーで勝利した決勝でも、この2人はチームの中心にあった。さらにWTBレスタ

ー・ファインガアヌク(移籍)、ウィル・ジョーダン(肩のケガで全休)、CTBブレイドン・エノー(膝のケガで全休)、HOコーディネーター・テイラー(休養)と、多くの現役代表選手がチームを離れる。

ポジティブな面に目を向けると、昨季は負傷で欠場が続いたWTBセヴ・リースが復帰し、パワフルなCTBリーヴァイ・アムアの加入、ベテランCTBライアン・クロッチェの復帰、ウエールズ代表のFBリー・ハーフペニーの加入がニュースとなった。

開幕からの6試合のうち、チーフスとの2試合とブルーズとのアウェーでの1試合を含む4試合がNZ勢とのダービー戦で、フィジーに乗り込んでのドゥルア戦も控える。この前半戦を、SOファーガス・バーク(アキレス腱の負傷)を欠いた状況で戦うのは大きな試練だ。ただこの逆境は、FW陣の奮起を促す着火剤にもなりうる。



HEAD COACH

ロブ・ペニー

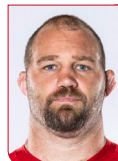
1964年生まれ。NPCカンタベリー(4回優勝)やU20 NZ代表(JWC準優勝)など国内で好成績を取ったあとは、マンスター(IRE/'13-'14)、NTTコム('14-'18)、豊田自動織機('19)、SRワラターズ('19-'21)でも指揮。'21年にNTTコムに復帰し、浦安DRでは強化アドバイザーを務めた。昨季はU20日本代表のHCも兼任。今季より現職

Rob Penney
New ★

COACHES

Assistant Coach Tamati Ellison
James Marshall
Dan Perrin
Matt Todd

SQUAD

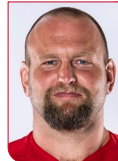


PR Owen Franks

オーウェン・フランクス

185cm 122kg 1987.12.23生 / 36歳
モトウエカ出身

ニュージーランド代表(108 caps)
'11年、'15年のW杯で連覇に貢献した右PR。昨季SR後トウルーズでプレーし、5季ぶりに古巣に復帰した Toulouse/FRA ▲



PR Joe Moody

ジョー・ムーディー

188cm 122kg 1988.9.18生 / 35歳
クライストチャーチ出身

ニュージーランド代表(57 caps)
昨季5月に足首を負傷。最後までW杯スコッド入りを目指したが落選。安定したスクラムと防御力がウリのルースヘッドPR

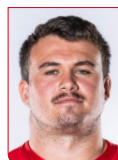


PR George Bower

ジョージ・バウアー

183cm 115kg 1992.5.28生 / 31歳
ウェリントン出身

ニュージーランド代表(22 caps)
スキルと機動力に両サイドこなせる器用さで代表定着。だが昨季3月に前十手靭帯断裂で初のW杯出場とはならず

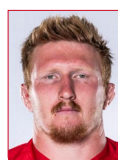


PR Finlay Brewis

フィンレー・ブルウィス

187cm 125kg 2000.2.10生 / 24歳
クライストチャーチ出身

'22年SRデビューのルースヘッド。昨季は肩の負傷で出場2試合に終わった。代表経験者と競い、さらなる成長を目指す



PR Fletcher Newell

フレッチャー・ニューウェル W

183cm 119kg 2000.3.1生 / 23歳
クライストチャーチ出身

ニュージーランド代表(13 caps)
昨季開幕戦で足の親指を負傷。残りの全試合を欠場したが'23年W杯に間に合った。スクワット255kgの怪力3番PR



HO Brodie McAlister

ブロディー・マカリスター

182cm 112kg 1997.6.17生 / 26歳
クライストチャーチ出身

昨季はSR5季目にして15試合出場とフル稼働(先発3)、第11節フォース戦で3T。ペルの穴を埋めた。アカデミー出身



HO Ioane Maunano

イオアナ・モアナ

178cm 112kg 2001.2.8生 / 23歳

2季前にNPCカウンティーズでプレーし、昨季SRデビュー(3試合)。リーダーシップがありデラセラ高で主将経験 Debut ★

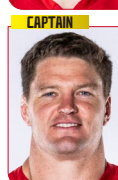


HO George Bell

ジョージ・ベル

183cm 107kg 2002.1.29生 / 22歳
イーストタコ出身

黒衣軍の将来を担う若手HO。SR出場1試合のみも'23年W杯直前の欧州遠征でカバー要員。機動力とスタミナ◎



CAPTAIN

LO Scott Barrett

スコット・バレット W

197cm 118kg 1993.11.20生 / 30歳
ニュープリマス出身

ニュージーランド代表(69 caps)
強烈なタックルと豊富な運動量で昨季黒衣軍の先発LOの座を確保。激しさは兄弟の中でも一番。ブラインドFLも可



LO Quinten Strange

クインテン・ストレンジ

199cm 114kg 1996.8.21生 / 27歳
タカカ出身

ラインアウトスキルが高く、実直なプレーを重ねる。昨季はホワイトロックの穴を埋め、夏にオールブラックスXVとして来日

W 2023ワールドカップスコッド ▲ 移籍 ★ 新人

▼ OUT 主要メンバー

リッチー・モウンガ(BL東京)、サム・ホワイトロック(ボー・FRE)、ジャック・グッドヒュー(カストルFRE)、レスター・フィンガアヌク(トウロンFRE)、オリ・ヤガー(マンスターIRE)、ミッチェル・ダンゼン(ハイランダーズ)、シオネ・ハヴィリ・タリウイ(モアナ・バシフィカ)、ペサナ・パタフィロ(モアナ・バシフィカ)

PR Tamaiti Williams
タマイティ・ウィリアムズ W

196cm 144kg
 2000.8.10生 / 23歳
 ファンガレイ出身
 ニュージーランド代表 (8 caps)

昨年スーパーラグビーで目覚ましい活躍を見せ、4か月後にはW杯決勝のフィールドに立った。NZ代表歴代最重量(144kg)のPRは、強力スクラムに加えしなやかなスキルも兼ね備える。左右どちらでも可。クルセイダーズ4年目、まだ23歳と若いウィリアムズだが、今季はリーダー陣の一角としてさらなる成長が期待される



CTB Levi Aumua
リーヴァイ・アムア

185cm 108kg
 1994.10.9生 / 29歳
 オークランド出身

モアナ・パシフィカから昨年5月に移籍が発表された際の盛り上がりは、アムアの選手としての評価を示すものだった。チーフスとブルーズでは出場機会に恵まらず、日本(豊田自動織機、日野)を経て加入したモアナ・パシフィカで力強いプレーを見せ、その名を知らしめた。スキルとパワーでデイヴィッド・ハヴィリと中盤を制するだろう
 Moana Pasifika ▲



LO Tahlor Cahill
テイラー・ケーヒル

198cm 112kg
 2003.6.8生 / 20歳
 クライストチャーチ出身

昨季の決勝後にバレットが「神のような存在」と表現したホワイトロックの穴を埋めるのは簡単ではないが、20歳のケーヒルはその可能性を秘めている。'22年にNZバリアンズとして参加した大会で最優秀選手に輝き、2年連続でU20 NZ代表にも選ばれた。選手としてのスケールの大きさがうかがえる大器だ
 Debut ★



LO Zach Gallagher
ザック・ギャラハー

197cm 117kg 2001.9.4生 / 22歳
 クライストチャーチ出身

クライストカレッジでは主将にして首席。ポート競技でも有望だった。3季目の今季は先発出場も狙う。空中戦に強い



SH Willi Heinz
ウィリー・ハインズ

179cm 88kg 1986.11.24生 / 37歳
 クライストチャーチ出身
 イングランド代表 (13 caps)

10年から6季クルセイダーズで活躍。英プレミアリーグにて昨年復帰。アグレッシブさは衰えない。'19年W杯出場



CTB/WTB Dallas McLeod
ダラス・マクロード

190cm 101kg 1999.4.30生 / 24歳
 メスベン出身
 ニュージーランド代表 (1 cap)

縦に強いランを武器に昨年プレミア。CTBとWTBで先発を兼ね、けがの穴を埋めた。昨夏の豪州戦で初キャップ



LO Jamie Hannah
ジェイミー・ハナ

196cm 100kg 2002.10.31生 / 21歳
 ノースカントベリー出身

高校卒業後に20%増量し、昨年途中にアカデミーから招集。第5節でSRデビューを飾った(3試合)。ロンドン生まれ



SH Mitchell Drummond
ミッチェル・ドラモンド

179cm 88kg 1994.2.15生 / 30歳
 ネルソン出身
 ニュージーランド代表 (1 cap)

'14年にクルセイダーズデビュー。'21年には100試合出場達成。肉熱味が増す安定感が持ち味。'18年には日本戦で初C



CTB Jone Rova
ジョネ・ロヴァ

182cm 94kg 2002.7.17生 / 21歳
 フィジー・ナティ出身

NZで教師の父を追って8歳から移住。ニュージーランドボーイズ高出身。'22年U20 NZ代表選出
 Debut ★



FL/NDB Ethan Blackadder
イーサン・ブラックダー W

190cm 111kg 1995.3.22生 / 28歳
 ティマル出身
 ニュージーランド代表 (10 caps)

'21年代表デビュー。'22年チーム内最優秀選手も、'23年はケガで出場減。しかし追加招集で'23年W杯を経験した



SH Noah Kotham
ノア・ホザム

181cm 91kg 2003.5.23生 / 20歳
 ハミルトン出身

昨年NPCタスマンから加入。7試合出場。父は通ったハミルトンボーイズ高HC。姉はセブンズで活躍中とラグビー一家



WTB/FB Manasa Mataele
マナサ・マタエレ

187cm 100kg 1996.11.27生 / 27歳
 フィジー・スバ出身
 フィジー代表 (4 caps)


フォースで2季経験を残し、古巣に復帰。過去には走り幅跳びでも名を馳せた身体能力で、防御網を切り裂く
 Force ▲



FL/NDB Tom Christie
トム・クリスティ

186cm 105kg 1998.3.4生 / 25歳
 コア出身

一撃で仕留める昨季のリーグ最多タックラー(231回)。ブレイクダウンにも素早く絡む。'17、'18年U20 NZ代表



SO/FB Fergus Burke
ファーガス・バーク

186cm 94kg 1999.9.3生 / 24歳
 ギズボーン出身

昨季は主にFBでフル稼働(先発10)。モウガの後継として司令塔の評価◎。アキレス腱を負傷中も後半戦に復帰予定



WTB Sevu Reece
セヴ・リース

179cm 98kg 1997.2.13生 / 27歳
 フィジー・ナンディ出身
 ニュージーランド代表 (23 caps)

爆発的な加速力と強靱な粘り腰でトライを重ねる。SRでは5季で46トライ。昨年3月に前十字靭帯断裂、W杯出場逃す



FL/NDB Christian Lio-Willie
クリスチャン・リオ＝ウィリー

187cm 105kg 1998.8.26生 / 25歳
 オークランド出身

ハイランダーズから移籍の昨季は全試合出場。チームトップのボールキャリア数と記録した。オールブラックスXVにも選出



SO Rivez Reihana
リヴェズ・ライハナ

189cm 94kg 2000.5.25生 / 23歳
 ファンガレイ出身

チーフスで3季プレー。正確なゴールキックと判断力が武器。モウガ移籍と相次ぐけがで主戦が期待される
 Chiefs ▲



WTB/FB Chay Fihaki
チェイ・フィハキ

192cm 100kg 2001.1.3生 / 23歳
 オークランド出身

'21年のSRデビューから順調に出場機会を増やす。長い手足を生かしたオフロードとスピードが武器。ロングキッカー



FL/NDB Corey Kellow
コーリー・ケロウ

189cm 105kg 2001.5.25生 / 22歳
 オークランド出身

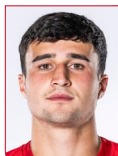
SR2季目の昨季は初先発も経験。統率力と一貫したプレーでユース時代からリーダーを務める。水球でも世代別代表



SO Taha Kemara
タハ・ケマラ

179cm 88kg 2003.4.17生 / 20歳
 ハミルトン出身

昨年NPCワイカトから加入。2試合に出場した。リーダーシップあり。SHホザムはハミルトンボーイズ高の同級生



WTB Macca Springer
マッカ・スプリング

190cm 93kg 2003.3.29生 / 20歳
 ネルソン出身

昨年SRデビューで9試合に出場。大きなストライドで4トライを記録した。U20世界選手権では最多トライ(5本)を挙げた



FL/NDB Dominic Gardner
ドミニク・ガーディナー

191cm 108kg 2001.7.12生 / 22歳
 クライストチャーチ出身

昨季は6試合に先発、決勝も経験。セントピーズ高ではクリケット、ホッケーでも1軍。父ガスはクルセイダーズOB



CTB Ryan Crotty
ライアン・クロッティ

181cm 94kg 1988.9.23生 / 35歳
 ネルソン出身
 ニュージーランド代表 (48 caps)

15季ぶりにSR復帰。クルセイダーズでは150試合以上に登場した経験と、スキルの高さを見せる
 Kubota JPN ▲



WTB Heremaia Murray
ヘレマイア・ムレー

188cm 90kg 2000.1.11生 / 24歳
 テ・ハブア出身

オークランドグラマール校でFWからWTBに転向。ノースランドではブルーズの練習にも参加し、テレアに学んだ
 Debut ★



NDB/LO Cullen Grace
カレン・グレイス

193cm 105kg 1999.12.20生 / 24歳
 ティマル出身
 ニュージーランド代表 (1 cap)

'20年にSRデビューと代表初キャップの俊英。昨季は開幕節と終盤に肩と膝を負傷し、'23年W杯へのアピールならず



CTB/FB David Havili
デイヴィッド・ハヴィリ W

184cm 95kg 1994.12.23生 / 29歳
 ネルソン出身
 ニュージーランド代表 (27 caps)

パス、キック、ランの3拍子揃ったユティリティBK。'23年W杯にも出場。父ビルは元ネルソンベイのWTB



FB Leigh Halfpenny
リー・ハーフペニー W

178cm 86kg 1988.12.22生 / 35歳
 ウェールズ・スウォンジー出身
 ウェールズ代表 (101 caps) . B&I Lions (4 caps)

ウェールズ歴代3位の801点を記録した英雄。2月に大胸筋を負傷。SRデビューは3〜4か月後か
 Scarlets/WAL ▲

